

学校法人藤田学園 藤田保健衛生大学 様

地域を包括する医療・福祉の実践に向け 柔軟な拡張性を有するビデオネットワークを構築



藤田保健衛生大学病院A棟

藤田保健衛生大学

本社所在地：
〒470-1192
愛知県豊明市沓掛町田
楽ヶ窪1番地98
学園創立:1964年
(大学設置1968年)
ウェブサイト:
<http://www.fujita-hu.ac.jp/>

日本一の病床数を誇る大学
病院を有し、医学部・医療
科学部(臨床検査学科、看護
学科、放射線学科、リハビリ
テーション学科、臨床工学
科、医療経営情報学科)を併
設する医療系総合大学。
2013年、学校法人で病院を
持つ大学として国内初の「地
域包括ケア中核センター」を
開設。大学・病院が連携して
地域の医療と介護をサポート
しています。

■導入システム一覧

ビデオ会議システム(各拠点端末)

- RealPresence Group 500
EagleEye IV-4xカメラモデル
- RealPresence Desktop

多地点接続サーバー

- Presence Collaboration
Server(RPCS) 1800 エントリー
10HD720p30/30SDポート構成

運用・管理サーバー

- EdgeProtect 7301
15セッションモデル
(Edgewater Networks社製)



地域連携教育推進
センター



まちかど
保健室



egao家



健康体操や大学での講演を ビデオネットワークで多元中継

藤田保健衛生大学様の地域連携教育推進センターが中核となり
大学内の施設(地域包括ケア中核センターなど)、豊明団地内の「まちかど保健室」
商店街の空き店舗を活用した地域の交流スペース「egao家」を結び
映像と音声で様々なイベントを共有



大学のキャンパスと同じ敷地
内にある藤田保健衛生大学病
院を含む3つの教育病院に
て、最先端医療から終末期医
療まで幅広い領域の医療を学
べる環境が整っている。

クオリティの高い映像と音声で 高齢化が進む地域のコミュニケーションを活性化

愛知県豊明市にキャンパスを構える藤田保健衛生大学様は、学内に医学部と医療科学部を擁するとともに、藤田保健衛生大学病院を含む3つの教育病院を有し、未来の医療・福祉を担う人材の育成に力を注いでいます。

地元の豊明市では市民の高齢化が進み、今後の地域社会を支えていくべき若い世代が減少。特に近隣にある豊明団地では一人暮らしの高齢者の割合が住民の約25%を占め、近年は外国人の入居者も多く、孤独死対策や地域コミュニケーションの活性化が喫緊の課題となっています。

豊明市は藤田保健衛生大学様を運営する学校法人藤田学園様と包括協定を結び、団地内の空き店舗に医療や介護、健康や暮らしなどの身近な相談所「まちかど保健室」を開設。その一方で、学生が団地に居住し、自治会の活動などを通じて高齢者とのコミュニケーションを図る取り組みも行っています。

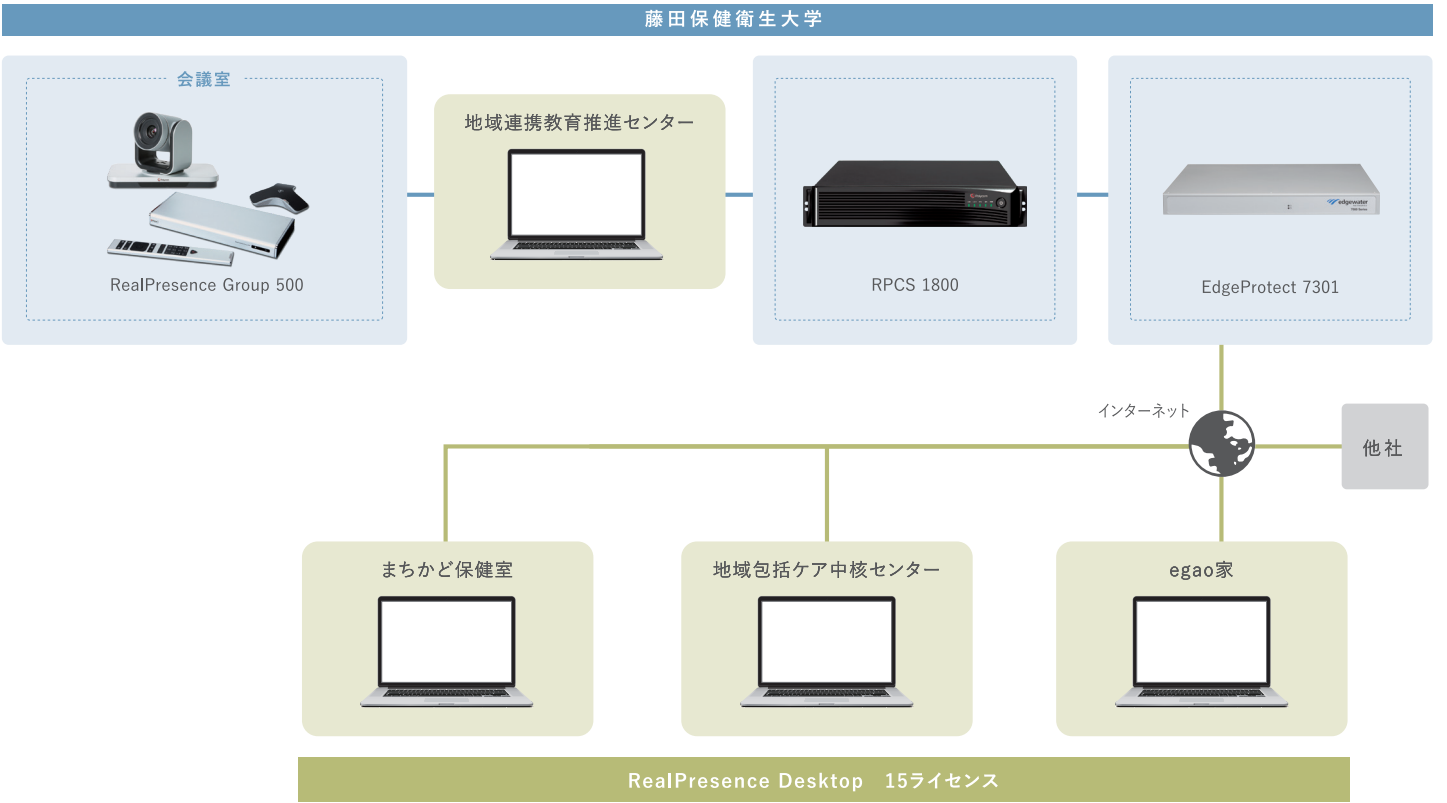
同大学の地域連携教育推進センターの石原慎センター長は、「今後、医療や介護は地域にますます根ざしたものとなっていきます。そのような中で、豊明団地にお住まいの高齢者の方々に大学まで足を運んでいただくことなく、我々が行っていることを提供できないだろうかと考えました」。そして、その想いを実

践するためにポリコムのビデオ会議システム（以下、ポリコム）を選択しました。

2015年秋に導入計画を立ち上げ、翌春に本格稼働させることを決定。ランニングコストの軽減のためにクラウド型ではなくオンプレミス型のシステムを検討し、実機によるデモンストレーションで映像と音声のクオリティを確認のうえポリコムを導入されました。

具体的な取り組みは、大学内の施設と「まちかど保健室」、さらに「egao家」をポリコムで結び、大学で行う講義や講演、各会場に集まった参加者による「健康体操」の様態を共有するというもの。大学側の会場にはルームタイプの端末を設置し、他の2箇所にはRealPresence DesktopをインストールしたノートPCをプロジェクターや大型テレビに接続して中継を行っています。「参加者の大半が高齢者なので、音が聞き取りやすいことが重要です。その点、ポリコムは映像も滑らかだし、音声の品質も満足できるレベル。ノートPC利用でも期待していた以上にクオリティが高いので、今後のイベントにも大いに活躍してくれると感じています」と石原氏は評価されています。

[システム概要]



ポリコムのクオリティと柔軟性があれば、
地域を包括する医療や福祉のネットワークを
さらに拡大していけると感じています

石原 慎 様
学校法人 藤田学園
藤田保健衛生大学
地域連携教育推進センター
センター長



Shin Ishihara



最大15拠点同時接続を可能とする環境を整えることで、 今後は他の自治体や大学との連携を強化

システムには多地点接続サーバーも採用し、RealPresence Desktopは15ユーザーライセンスを取得。それにより最大15拠点での同時接続が可能な環境を整えました。石原氏は、「今後、ポリコムでつながる自治体や大学を順次増やしていく予定です。相手先のPCにもRealPresence Desktopをインストールしてもらえば、ポリコムによる映像コミュニケーションを円滑に開始することができます。万一ソフトウェアのインストールが制限されている場合は、本学のノートPCを先方に持ち込むことで対応できるので、柔軟に拡張していけると考えています」と説明します。同大学ではインターネット経由での多地点接続を可能にする「EdgeProtect」を採用していることから、国内はもちろん海外の提携校ともインターネットを通じたビデオ会議等も視野に入れています。

現在、藤田保健衛生大学様を中心に「地域を支える人材育成プラットフォーム」という新たなプロジェクトも構想中とのこと。「当学は医師や看護師、作業療法士、理学療法士、放射線技師などの養成に努めていますが、地域医療では歯科医師や薬剤師も必要になります。それら専門領域の養成校とも連携し、チーム医療を行う人材を地域一丸で育てていくことがプロジェクトの大きな目的です。そのためにも参画いただく大学とのやりとり、今後ますますポリコムを役立てていくことを期待しています」と石原氏。

最後に「ポリコムのクオリティの高さはもちろん、半年という短い期間で新しいシステムを着実に導入し、その後もイベントが支障なく行われるようにサポートを続けていただいているプリンストンの対応にも満足しています」というお言葉を頂戴しました。

藤田保健衛生大学様 ▶ ポリコム活用のポイント



3つの会場をポリコムで結ぶ
健康体操イベントの中継で
高齢者同士のふれあいを促進



大学で開催する講演や講座を
ポリコムで中継することで
多くの市民が参加できる機会を創出



豊明市以外の自治体や大学との
多地点接続を実現する
広域インフラを構築



RealPresence Desktopの活用で
ノートPCを相手先に持ち込んでの
映像コミュニケーションを可能に

販売代理店 教育産業株式会社 〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3-18-28

取材時期：2017年10月

お問い合わせ

E-mail dcs-info@princeton.co.jp

輸入販売代理店

株式会社プリンストン URL <http://www.princeton.co.jp/>



PRINCETON

PolycomおよびPolycomのロゴ、また、polycom, Inc.の米国およびその他の国における商標です。
本紙に掲載している会社名と製品名は米国またはその他の国における商標登録です。
本紙に掲載している製品写真は出荷時のものと一部異なる場合があります。
本紙の本文内ではTMマークや®マークは明記していません。